

2輪電動化の取り組み

(実施期間：2017～)

技術テーマ区分番号： ⑬

主な実施場所： 東京都

取組活動の内容

事業目的・概要

- 日本郵便株式会社とHondaは2017年よりに郵便配達業務における地球環境に配慮した電動二輪車等や郵便局での充電ステーションの実証実験を行い、持続的な地球環境への貢献を行う社会インフラの整備に向けた協議を開始。2020年に郵便配達業務で使用する電動二輪車として着脱式バッテリー「Honda Mobile Power Pack (モバイルパワーパック)」を搭載するHonda製電動二輪車「BENLY e: (ベンリー イー)」の導入に合意。郵便配達業務での電動二輪車の使用を開始。
- 充電はモバイルパワーパックを車両搭載状態、車体から取り外し単体で外部電源につないで充電する2つの方法が可能で充電時の利便性に配慮。
- 今後も、ビジネスユースからパーソナルユースにわたる電動二輪車の利便性の検証と活用状況のデータを今後の開発に活かし、よりお客様に身近な電動二輪車の普及に向けた取り組みを着実に進めていく。
- 2019年、本田技研工業株式会社、川崎重工業株式会社、スズキ株式会社、ヤマハ発動機株式会社の4社は、日本国内における電動二輪車の普及を目的とした「電動二輪車用交換式バッテリーコンソーシアム」を創設し協働を開始。共通利用を目的とした交換式バッテリーとそのバッテリー交換システムの標準化の検討を進め、技術的なシナジーやスケールメリットを創出することを目指す。

連携実施者

- 日本郵便株式会社：電動二輪車、郵便局での充電ステーションの実証実験
- 川崎重工業株式会社、スズキ株式会社、ヤマハ発動機株式会社：電動二輪車用交換式バッテリーコンソーシアム

関連外部リンク先

- 日本郵便株式会社公式サイト
[<https://www.post.japanpost.jp/index.html>]

イメージ図



図1：郵便配達イメージとHonda「BENLY e」



Honda Mobile Power Pack (着脱式可搬バッテリー)

Honda Mobile Power Pack Exchanger (充電ステーションユニット)

図2：Hondaモバイルパワーパックと充電ステーション